

2020年度 事業報告書  
法人の名称 NPO 法人つなぐ

1 事業の成果

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言が発出されるなど制限がある中の活動となりましたが、順調に受任件数を増やすことができました。こうした成果の背景には、新型コロナウイルス対策を含め数件の助成金を得て事務所環境整備と事務局体制の強化を図ることができたこと、テレワーク用PC、アクリル板、除菌用加湿空気清浄機等を設置し感染予防に努め活動を継続できたことがあげられます。

法人後見担当者養成研修については、三密を避けてリモートや少人数で感染予防対策を講じて継続いたしました。増加する受任依頼に対応するために、今後も担当者の育成については重要課題で対策を講じながら継続していきます。会員向けスキルアップ専門研修についても、少人数参加とZoon参加を基本とし、担当者間の情報交換は全員Zoomを利用した形での開催としました。

また、新型コロナウイルスの影響で当初予定していた家族会や障がい者施設への訪問ができず、賛助会員の拡大は厳しい状況でしたが、三人会と協働して親なき後の調査研究に取り組みました。親なき後の課題について、適切な時期に理想的な形を検討できるよう数パターンをモデル化して「親なき後のあんしんガイド」としてまとめました。あんしんガイドは寄付者や賛助会員の他、関係機関へも配布いたしました。今後の相談の場面でも分かりやすく説明するために利用していく予定です。

地域包括ケアシステムに関する事業については、鶴見区社会福祉協議会のふれあい助成金を受け、けんたろうカフェを年6回予定し少人数参加、感染予防対策を講じて実施してまいりましたが、最終回は状況を鑑み中止としました。参加された親御さんからは集いの場を求める声が多く聞かれ、こうした場の必要性を再確認いたしました。次年度については、新型コロナウイルスの状況に応じて柔軟に対応できるよう計画していきます。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業

(1) 成年後見に関する普及啓発、相談、利用支援、申立支援等に係る事業

- ・内 容 成年後見制度の普及・啓発に関する研修会等への講師派遣、利用に関する相談支援
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市内及び川崎市内
- ・従事者人員 延べ70人
- ・受益対象者 成年後見制度利用を必要とする障がい者、家族、その支援者等
- ・支出額 736,959円

(2) 成年後見人等の法人受任に係る事業

- ・内 容 当事者・家族・関係諸機関への法人周知、広報活動、研修、成年後見人等の法人受任
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市内及び川崎市内
- ・従事者人員 延べ132人
- ・受益対象者 成年後見制度利用を必要とする障がい者と家族
- ・支出額 2,289,704円

(3) 障がいのある方の親なき後に係る相談、任意後見、委任契約、遺言、家族信託等に係る事業

- ・内 容 障がいのある方の親なき後に係る相談、任意後見、委任契約、遺言、家族信託等に関する相談支援
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市内及び及び近隣の都市
- ・従事者人員 延べ 12 人
- ・受益対象者 障がい者の家族
- ・支出額 576,916 円

(4) 地域包括ケアシステムに係る事業

- ・内 容 地域の高齢者（障がい者の親を含む）に対する居場所・交流の場の提供
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市内
- ・従事者人員 延べ 30 人
- ・受益対象者 地域の高齢者等
- ・支出額 74,398 円